

2009. 8. 14

関東協会管下、チーム責任者 各位
支部協会理事長 各位

関東ラグビーフットボール協会
理事長 水谷 眞
メデイカル委員長 丸山浩一

新型インフルエンザの流行と感染拡大防止について

拝啓、貴チームにおかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。
さて、このところ夏合宿や対外試合などチームの集団行事にともない、新型インフルエンザの流行が確認されております。今般発生した新型インフルエンザ（A/H1N1）については多くの感染者は軽症であり、一定程度の感染の発生は避けられないことを前提としつつ、チーム内で感染が確認された場合にはチーム責任者はすみやかに感染拡大防止に最大限の措置をとるよう対策をお願いします。

敬具

記

- (1) 合宿中にチーム内に感染者が出た場合には直ちに医療機関を受診するとともに、拡大防止策を講じてください。
- (2) チーム担当医のみならず、保健所、医師会、病院、診療所、その他の関係する機関へも連絡し、発症の情報通告と感染拡大の防止策を講じてください。
- (3) 日常活動中の発症に関しても、上記と同様に対処してください。
- (4) チーム活動を休止した場合、合宿や対外試合を中止した場合には、その旨を管轄する協会へもご連絡ください。
- (5) チーム責任者は、選手の健康と安全の確保が最大の課題である見地から判断し、迅速な対応をお願いします。

以上、宜しくご対応の程お願い申し上げます。

以上

追伸：なお、本件事案について日本協会からも「通達」が出ております。併せてご確認ください。

<参考>厚生労働省「新型インフルエンザ対策関連情報」
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/>

平成 21 年 8 月 14 日

関東ラグビーフットボール協会

会長 志賀 英一 様

関西ラグビーフットボール協会

会長 川勝 主一郎 様

九州ラグビーフットボール協会

会長 徳田 昇 様

(財)日本ラグビーフットボール協会

副会長・専務理事 真 下 昇

夏合宿中の新型インフルエンザ対応について(通達)

平成 21 年 8 月現在、長野県菅平高原にて、新型インフルエンザが発生いたしました。

夏合宿実施チーム、また、菅平高原以外での合宿実施チーム、その他現在活動中のチームに対し、感染拡大防止、発生予防のため、各種対応、予防対策の周知徹底方頂けます様、よろしくお願い申し上げます。

記

【症状】 せき、発熱等の発生

【処置】 ①せき、発熱等の発生があった場合、他の部員との接触を避けるために隔離し、すみやかに
医者の診察を受けること。
②チーム関係者は、合宿の中止、中断、対外試合の自粛なども含め慎重に対応下さい。

<長野県菅平高原での発生の場合>

処置方法として、判断が難しい場合は、上田保険福祉事務所(上田保健所)へご相談下さい。
電話:0268-25-7148

【感染予防対策】 ①栄養と休養を十分にとり、体力をつけ抵抗力を高め感染しにくい体を保持しましょう。
②石鹸による手洗いとうがいを励行しましょう。
③混み合った場所ではマスクを着用しましょう。
④せきやくしゃみをするときには、せきエチケットを徹底しましょう。
⑤メディカル担当者、指導者は選手、生徒の体調観察を十分に行いましょう。
(体温計、うがい薬、マスク等の常備)

以上、日常の体調管理と予防策の徹底をお願いいたします。

以上